収入(所得)についての確認事項と必要書類等のチェックリスト

□ 該当する収入(所得)に✓を入れます。 □該当する書類に✓を入れます。 □ 該当する書類の準備ができたら/を入れます。 □ 事業による収入の有った個人事業主 □□□・現金出納帳などの会計帳簿、通帳、青色事業専従者給与の届出書 □ 売上についての資料(請求書控、売上日報、支払調書など) □ □ 経費についての資料(領収書、請求書、カードの利用明細など) □□□固定資産の取得についての資料 ┃□ |12月31日時点の売掛金・買掛金・未払費用の残高の明細書 □ □ 自家消費や家事関連費の明細書(売値・仕入値が記載されたもの) □ □ 棚卸表(税抜・税込の別を記入) ┃□┃地代・家賃等の不動産収入が有った □ □ 会計帳簿(簡易帳簿含む)、賃貸不動産の登記事項証明書 ┃□┃収入についての資料(賃貸借契約書、収入管理表など) 経費についての資料(水道光熱費等の領収書、修繕時の請求書・領 収書、固定資産税納付書、建物の損害保険の領収書など) ※平成26年分の申告からは白色申告を行う人全てに、「帳簿への記帳」、 「記録の保存」が義務化されました。収入金額や必要経費を記入した会計帳 簿(簡易な形式で良いとされています) □□同族会社からの貸付利子・家賃収入が有った □ □ 対象となる1年間に受けた貸付利子や家賃の明細がわかるもの |□|給与収入が有った |給与所得の源泉徴収票 ┃□┃年金の受け取りが有った。(申告不要な場合も有ります) ┃ ┃ | 公的年金(国民年金、厚生年金)等の源泉徴収票 |個人年金型保険の支払明細書 ┃□┃株式配当による収入、FX取引・外貨預金の為替差損益が有った □ □ □ 配当金の支払通知書(配当金計算書) 取引報告書など為替差損益の明細がわかる書類 □ 株式等を売却した(申告不要な場合も有ります) ┃□┃(上場株式)株式の特定口座年間取引報告書等 |□|満期保険金等を受け取った 保険会社から送られてきた計算明細書など |□|土地・建物など資産を売却(譲渡)した □□購入時と売却時の売買契約書 □ 登記事項証明書 ┃仲介手数料など、売却(譲渡)時にかかった費用の領収書等

控除についての確認事項と必要書類等のチェックリスト

	該当する項目に✓を入れます。
	□ 該当する書類に√を入れます。
	□ 該当する書類の準備ができたらくを入れます。
	配偶者や扶養親族がいる
	□┃□ 配偶者・親族の氏名・生年月日等を確認できる書類
	□□□障害者手帳や市町村等が発行する障害者控除対象者認定書
	配偶者や扶養親族に収入が有った
*	□ □ 配偶者・親族の給与所得の源泉徴収票
	社会保険料の支払いをした(注1)
*	□ □ 国民健康保険の領収書・納付書
*	□ □ 国民年金保険・国民年金基金の控除証明書
	生命保険料の支払いをした(注1)
*	□ □ 生命保険料控除証明書(一般·介護·年金)
	地震保険料の支払いをした(注1)
*	□ □ 地震保険料控除証明書(または旧長期損害保険料の控除証明書)
	小規模企業共済の掛金の支払いをした(注1)
*	□┃□┃小規模企業共済等掛金控除証明書
	医療費の支払が有り、医療費控除を行いたい
	□ □ 医療費の領収書(1月1日から12月31日までの領収書)
	□□□保険金などで補填された金額のわかるもの
	ふるさと納税、公共・公益的な寄附をした
	□□□寄附金や「ふるさと納税」の領収書・証明書等
	災害・盗難などによって損害が生じた
	□ □ 罹災証明書、盗難証明書
	□ □ 損失額の明細書(自身で作成する必要が有ります)
	□□□災害の後片付け費用などの領収書
	□┃□ 保険金などで補填された金額のわかる書類
	住宅を購入し、住宅ローン控除を受ける(注2)
	□□□売買契約書、請負契約書の写し
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	□□□───────────────────────────────────
(:)	1)年士調敕で姉股太禹けている提合け 不亜です

(注1)年末調整で控除を受けている場合は、个妛です。

(注2)給与所得者は、2年目以降は年末調整でのみ行います。

* 印の書類については、10月末頃から1月にかけて手元に届きます。